

の強化と賃金の低下、生活の畏威と、失業の不安で労働階級は全く闘争する氣力を萎縮してしまはねばならぬ程壓迫虐使されてゐることにある。されば一度、争議が激發された場合には、最後の生命の窮地に追ひこまれた労働階級の争議行動は必然的にテロ化して、必死の攻勢で没落の余命を守る資本家と尖鋭に對立し、官憲亦舊來の愚習に倣つて、言語に絶する暴戾なる方針を以て争議團の潰滅紛碎に協力した。長崎印刷技工組合の争議に於いて争議團員の最後の生命線を守守する、勇敢なる争議戦術と官憲資本家一体の暴壓は遂に同志八名を牢獄に拉し去つてしまつた實例を始めとして日本石炭坑夫組合關係の争議戦術が悉く尖鋭であつた事實はこの情勢を素直に証明してゐる。

更に本年度の争議件数の激減の他の一つの主因は九州聯合會の組織運動の方針が從來の争議激發主義を排して、健實なる労働組合主義の本質を労働者にも資本家にも了解せしめ、産業の發展と平和を中心に組織運動を最も効果的に展開する方針を原則とした事にある。勞資間に紛議が起つた時聯合會は直ちに本部員を派して産業の平和を中心に健實なる労働組合主義の本質を説き、争議を未然に防止して労働階級の生活を確保することに努め粕屋労働組合とライジングサン西戸崎油槽所との前後二回の紛議を圓滿に解決せしめて著しき業績を挙げ得たのはこれの好例である。

聯合會は日本労働組合會議九州地方協議會の關係で日本海員組合尼ヶ崎汽船の大争議並に製鐵官民合同反對の官働同志會、製鐵労働組合の大争議には全力的に協力して共に労働階級の記録的大勝を収め得たことは關係諸友誼團體と共に誠に欣快に堪へぬところである。

## 六、政治部

資本主義没落の最後の狂態である國際資本の尖鋭なる對立は必然に反動諸勢力を驕然として蠢動させこの國際的思潮の波に弄ばれて流行性の浮薄なる種々雑多な政治行動が、資本主義文化の腐爛の惡臭の中に乱れ飛んだ。吾國に於ても滿洲事變以來、既成政黨の無力と不信任とは、潰口、第二次若槻民政黨内閣、犬養政友内閣の批政被綻並びに五・一五事件を通じて一層深刻に國民の腦裡に焼き付けられた。政黨否認の國民的イデオロギイは最高潮に氾濫して左翼共產黨の巨頭連を先頭にした轉向の無節操と右翼反動未輩の國家、愛國を看板とする輕薄なる政治行動とは國民から完全にその政治的關心を失はしめて、我國の政治動向は混沌騒然としてゐる。

かかる情勢下に於ける吾が九州聯合會の政治闘争は素より總同盟精神を緯とし、明日の政治動向を指導する社會大衆黨の政策、綱領を經とし、社會大衆黨(舊社民黨)福岡縣支部聯合會並にその加盟支部と協力一体となり、深刻なる政黨否認と政治的無關心の思潮に抗して正しき無産階級解放の大道を拓くために全力的に戦つて來た。

全國的市町村會總改選を迎へた本年度の選舉闘争で九州聯合會關係者の社會大衆黨公認として立候補した者は伊藤卯四郎君(八幡市會)飯野幾太郎君(鞍手郡宮田町會)本田伊三郎君(嘉穂郡三瀬町會)馬場幸八君(粕屋郡志免村會)福井春次君(小倉市會補欠)の諸君であつたが、克く、財政上の受難に堪へ、官權と金權の迫害に抗して、總同盟精神の徹底と無産階級解放の大道を指示のために全力的に戦つた結果、八幡市會の伊藤卯四郎君は當選票を獲得しながらも既成政黨の陰謀によつて次点とされ、市會に異議を申し立て、一票を回復し、縣參事會に訴願して更らに一票を奪回して、同點となり年少者の故を以て次點とされてゐるけれども目下行政訟訴で専理の黑白を繫争中であるが、當然公正なる裁決が下さるゝなれば本秋末には當選として發表されるであらう。宮田町會の飯野幾太郎君は總同盟精神の急進的實踐者として衆望を負つて當選し、志免村會の馬場幸八君は次点、二瀬町會の本田伊三郎君と小倉市會補欠の福井春次君は可惜彈壓と迫害に敗れ去つた。

その他の日常政治闘争には加盟各組合を陣頭の第一線に動員し、労働階級の生活費低減のために果敢に執拗に戦ひ續けてゐる。特に本春所謂製鐵官民合同法案が六十四議會に上提されるや、日本石炭坑夫組合を中心に、聯合會は全力を擧げて、在籍友誼團體と協力して輝かしき快勝を記録した。

## 七、會計部

會計報告を茲に蒐録すべきであるが、聯合會の會計報告は年次大會の豫算決算委員會に上提し大會に詳細に報告して組合員大衆の厳正なる審査検討を乞ふことが毎年の例になつてゐるので敢へて本報告書より省略する。